



AOI MORI SHINKIN REPORT 2022.9

青い森しんきんの現況

2022年度上半期 2022年4月1日▶2022年9月30日

ごあいさつ

皆さまには、平素より青い森信用金庫に対しまして、格別のご理解とお引き立てを賜り、心より厚く御礼申し上げます。

このたび、2022年度上半期の業績や地域貢献活動等を掲載した「青い森しんきんの現況2022年度上半期」を作成いたしましたので、ご高覧を賜り、当金庫の健全経営に対するご信頼を一段と深めていただき、より安心してお取引していただければ幸いに存じます。

今後も、地元青森県の地域金融機関として、地域経済発展のため、役職員一丸となり邁進してまいりますので、皆様方の変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2022年11月



理事長 益子 政士

経営の基本方針

青い森信用金庫は次に掲げる基本方針によって経営する

すべての業務活動は基本方針を実現するために行われるものであり、役職員はこの基本方針に従い、それぞれの職責を自覚し、その実現に努めなければならない。

01 地域社会に対する貢献

一般大衆ならびに中小企業のための専門金融機関として、金融面から地域社会の発展、地域住民の繁栄に貢献する。

02 調和のある経営

経営活動の基盤は会員、取引者ならびに役職員であり、そのいずれに対しても公正で調和のとれた経営を行う。

03 経営の安定と発展

常に創意と工夫によって、経営の質的向上と合理化を図り、適正な利益の確保と内部蓄積の充実に努める。

金庫訓

青い森信用金庫では、地域のお客さまとの“笑顔”を大切にし、“お客さま第一”での接客対応を目指しております。地域のお客さまから、より一層の“笑顔”をいただけるよう、次のとおり金庫訓「私たちの誓い」を掲げ、役職員一同行動してまいります。

私たちの誓い

- 1. 私たちの仕事は、お客様に「笑顔」を届けることです
- 1. 私たちの仕事は、お客様から「笑顔」をいただくことです
- 1. 私たちの使命は、地域を「笑顔」にすることです

当金庫のプロフィール

(2022年9月30日現在)

創立	大正11年12月27日
本店所在地	青森県八戸市大字八日町18番地
出資金	90億4,649万円(優先出資金含む)
会員数	73,487名
常勤役職員数	486名
店舗数	42店舗
営業地区	青森県、秋田県鹿角市のうち十和田および鹿角郡小坂町

トピックス

大規模災害時における施設の利用に関する連携協定の締結について

2022年6月6日(月)、八戸市と青い森信用金庫は「大規模災害時における施設の利用に関する協定書」を締結致しました。

本協定は、大規模災害発生時に、住民等の避難場所を確保することにより、人的被害の軽減及び生活の安全確保を図ることを目的としております。

協定の主な内容については、大規模災害が発生し、市の指定避難所だけでは対応ができない場合等に、当金庫

の八戸市内16店舗を一時的な避難所として開放するものです。

近年、激甚化・頻発化している豪雨災害や、今般見直された日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震による津波浸水想定地域の拡大に加え、新型コロナウイルス感染症への対応等の災害に対するレジリエンスを強化すべく関連団体とも協力し合い、今後も安心して住み続けられるまちづくりに寄与して参ります。



弘前市ながら見守り制度への参加について

2022年9月1日(木)より、弘前市の「ながら見守り」の取り組みに、当金庫城東支店が参加しております。

弘前市では犯罪の未然防止を図るとともに、安心・安全な地域づくりを推進するため、同市東地区(城東、城東中央 他)において、防犯カメラの設置と地域の防犯意識の啓発に向けた活動を実施しております。

新型コロナウイルス感染症の影響により、地域コミュニティの活動も縮小を余儀なくされており、こうした状況下でも地域貢献に資する事業を行い、地域の活性化へ寄与して参ります。

3年ぶり実施された高松信用金庫の積金旅行団一行をお出迎え

高松信用金庫(香川県 大橋和夫理事長)が、3年ぶりに実施した積金旅行の旅行団御一行をお出迎えしました。

2022年10月1日(土)~8日(土)にかけて旅行参加者88人が、3班編成で、北東北3県の紅葉と名所を楽しま

れました。

全国の信用金庫の旅行を誘致し、コロナ禍に苦しむ観光関連事業者の支援に繋げることで、地域経済の活性化に寄与して参ります。



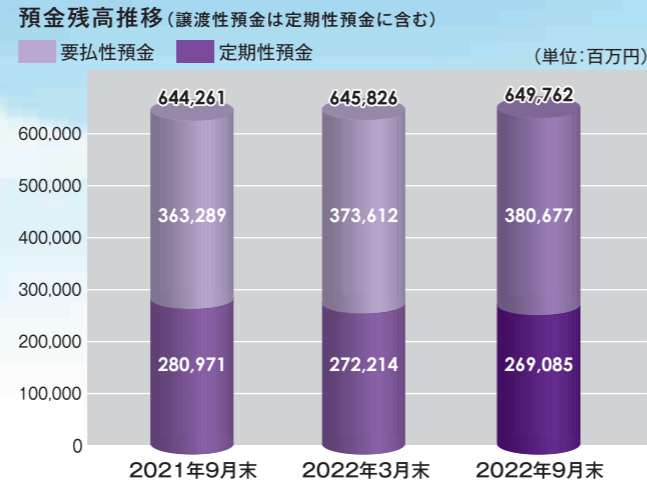
預金・貸出金の状況

◎預金残高

6,497億円

預金残高は、2022年3月末比で39億円増加し6,497億円となりました。

個人預金は、要払性預金が51億円増加、定期性預金が74億円減少となり全体で22億円減少しました。法人預金は、要払性預金が18億円増加、定期性預金が43億円増加となり、全体で61億円増加しました。

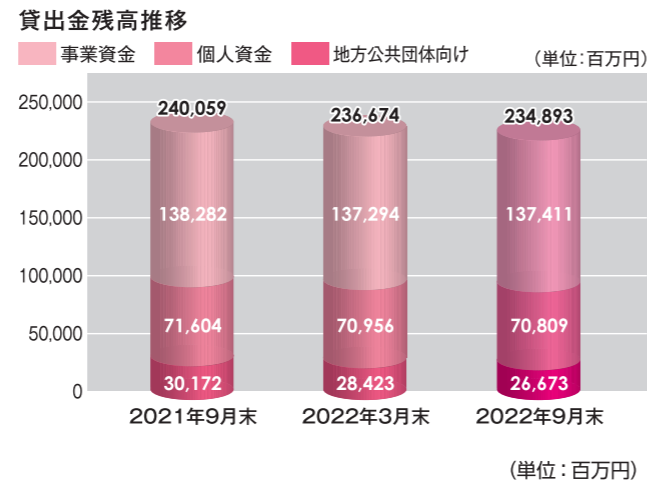


◎貸出金残高

2,348億円

貸出金残高は、2022年3月末比で17億円減少し2,348億円となりました。

事業資金は1億円増加し1,374億円となりました。また、個人資金は1億円減少し708億円となり、地方公共団体向けの貸出金は17億円減少し266億円となりました。



業種区分	2022年3月末		2022年9月末	
	貸出金残高	構成比	貸出金残高	構成比
製造業	10,986	4.64%	10,892	4.63%
農業、林業	2,447	1.03%	2,353	1.00%
漁業	2,623	1.10%	2,409	1.02%
鉱業、採石業、砂利採取業	11	0.00%	10	0.00%
建設業	23,889	10.09%	23,476	9.99%
電気、ガス、熱供給、水道業	2,391	1.01%	2,353	1.00%
情報通信業	437	0.18%	440	0.18%
運輸業、郵便業	5,463	2.30%	5,477	2.33%
卸売業、小売業	25,467	10.76%	26,139	11.12%
金融業、保険業	3,443	1.45%	3,442	1.46%
不動産業	27,357	11.55%	26,495	11.27%
物品賃貸業	2,736	1.15%	3,225	1.37%
学術研究、専門・技術サービス業	1,116	0.47%	873	0.37%
宿泊業	2,987	1.26%	2,941	1.25%
飲食業	3,108	1.31%	3,136	1.33%
生活関連サービス業、娯楽業	5,163	2.18%	5,260	2.23%
教育、学習支援業	140	0.05%	142	0.06%
医療、福祉	8,318	3.51%	8,337	3.54%
その他のサービス	9,205	3.88%	10,002	4.25%
小計	137,294	58.00%	137,411	58.49%
地方公共団体	28,423	12.00%	26,673	11.35%
個人(住宅、消費、納税資金等)	70,956	29.98%	70,809	30.14%
合計	236,674	100.00%	234,893	100.00%

(注) 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

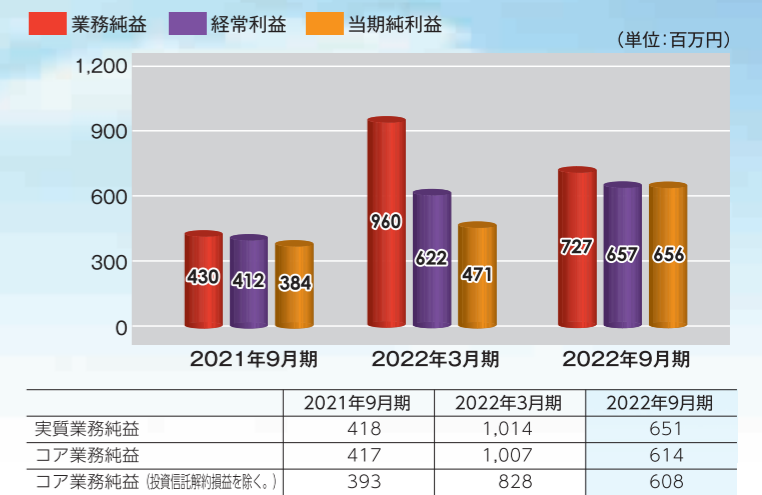
貸出金業種別内訳

損益の状況

◎当期純利益

6億56百万円

損益について、貸出金残高の減少及び利回り低下により貸出金利息収入は減少したものの、有価証券利息配当金の増加等により、経常収益は前年同期を上回りました。一方経常費用については、経費削減に加え、一般貸倒引当金が戻入となったこと等から前年同期を下回りました。その結果、当期純利益は前年同期を271百万円上回り、656百万円となりました。



(注) 1.業務純益=業務収益-(業務費用-金銭の信託運用費用) 業務費用には、例えば人件費のうち役員賞与等のような臨時的経費等を含めないこととしています。また、貸倒引当金繰入額が全体として繰入超過の場合、一般貸倒引当金繰入額(または取崩額)を含みます。
2.実質業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額 実質業務純益は、業務純益から、一般貸倒引当金繰入額の影響を除いたものです。
3.コア業務純益=実質業務純益-国債等債券損益 国債等債券損益は、国債等債券売却益、国債等債券償還益、国債等債券売却損、国債等債券償還損、国債等債券償却を通算した損益です。

有価証券の時価状況

当金庫の有価証券運用は、市場動向を注視し安全性や流動性の確保に最善を尽くしております。上期においては、金利上昇に伴う債券価格の下落を受けて時価が減少し、有価証券全体の評価差額は2022年3月末比で5,004百万円減少しました。

●売買目的有価証券

該当ございません。

●満期保有目的の債券

該当ございません。

●その他有価証券

種類	2022年3月末			2022年9月末		
	貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
株式	66	52	14	28	26	2
債券	75,100	70,568	4,531	64,205	60,278	3,927
国債	16,486	14,579	1,907	15,168	13,452	1,716
地方債	20,771	19,959	811	18,028	17,359	668
社債	37,842	36,029	1,813	31,008	29,465	1,542
その他	8,748	8,211	536	5,652	5,230	421
小計	83,915	78,832	5,083	69,885	65,534	4,351
株式	-	-	-	-	-	-
債券	92,410	94,539	△2,128	101,143	106,474	△5,331
国債	43,497	44,615	△1,117	41,418	44,147	△2,729
地方債	10,815	11,394	△578	10,057	11,388	△1,331
社債	38,097	38,529	△432	49,667	50,938	△1,270
その他	10,541	10,919	△377	13,723	15,170	△1,447
小計	102,952	105,459	△2,506	114,866	121,645	△6,779
合計	186,867	184,291	2,576	184,752	187,180	△2,428

(注) 1.貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。
2.上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
3.市場価格のない株式等(2022年3月末109百万円、2022年9月末109百万円)は本表には含まれておりません。

不良債権の状況

2022年度上期における信用金庫法及び金融再生法上の不良債権は、当金庫の定める自己査定基準に基づき、債務者区分の見直しを行った結果、16,123百万円となりました。なお、破産更生債権及びこれらに準ずる債権については、全てを引当しているほか、その他の不良債権についても、法に定める最大限の引当金を計上し、万全を期しております。

●信用金庫法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法開示債権の保全・引当状況 (単位:百万円)

区分	開示残高(a)	保全額(b)	担保・保証等による回収見込額(c)	貸倒引当金(d)	保全率(%) (b)/(a)	引当率(%) (d)/(a)-(c)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2022年3月末	5,365	5,365	1,806	100.00	100.00
	2022年9月末	5,647	5,647	1,876	100.00	100.00
危険債権	2022年3月末	9,990	9,141	5,186	91.50	82.33
	2022年9月末	9,308	8,557	4,733	91.93	83.58
要管理債権	2022年3月末	1,459	441	401	30.27	3.78
	2022年9月末	1,167	550	434	47.15	15.82
三月以上延滞債権	2022年3月末	78	48	47	61.71	3.78
	2022年9月末	88	71	67	80.40	15.82
貸出条件緩和債権	2022年3月末	1,381	393	354	28.49	3.78
	2022年9月末	1,079	479	366	44.42	15.82
小計(A)	2022年3月末	16,816	14,949	7,395	88.90	80.19
	2022年9月末	16,123	14,755	7,044	91.52	84.94
正常債権(B)	2022年3月末	220,716	-	-	-	-
	2022年9月末	219,887	-	-	-	-
総与信残高(A)+(B)	2022年3月末	237,533	-	-	-	-
	2022年9月末	236,011	-	-	-	-

(注) 1.「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
2.「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の取扱いができない可能性の高い債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」に該当しない債権です。
3.「要管理債権」とは、信用金庫法上の「三月以上延滞債権」に該当する貸出金と「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額です。
4.「三月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」に該当しない貸出金です。
5.「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「三月以上延滞債権」に該当しない貸出金です。
6.「正常債権(B)」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「要管理債権」以外の債権です。
7.「担保・保証等による回収見込額(c)」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が認められる額の合計額です。
8.「貸倒引当金(d)」には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。
9.「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の「有価証券」中の社債(その元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私券(金融商品取引法第2条第3項)によるものに限る。)、貸出金、外国為替、「その他資産」中の未収利息及び仮払金並びに債務保証見込の各勘定に計上されるもの並びに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券(貸倒引当金又は貸倒引当金によるものに限る。)です。

店舗のご案内(41店舗)

(2022年11月14日現在)

店名	住所	電話番号
本店営業部	〒031-0086 八戸市大字八日町1-8	0178-44-3321
湊支店	〒031-0802 八戸市小中野八丁目12-26	0178-22-1151
※鍛冶町支店	〒031-0001 八戸市大字類家字縄手下1	0178-22-1161
白銀支店	〒031-0822 八戸市大字白銀町字三島上26-1	0178-33-1511
鮫支店	〒031-0841 八戸市大字鮫町字住吉町13-1	0178-33-1521
廿三日町支店	〒031-0041 八戸市大字廿三日町4-0-2	0178-22-6165
八戸桔梗野支店	〒039-2241 八戸市大字市川町字桔梗野35-65	0178-28-3231
類家支店	〒031-0802 八戸市小中野二丁目8-21	0178-43-7211
沼館支店	〒031-0072 八戸市城下四丁目4-2-6	0178-44-5131
根城支店	〒039-1166 八戸市根城五丁目2-1	0178-44-5001
八戸駅通支店	〒039-1101 八戸市大字尻内町字八百刈12-1	0178-27-0511
河原木支店	〒039-1164 八戸市下長一丁目18-25	0178-20-2121
※中居林支店	〒031-0002 八戸市大字中居林字蓋名池3-3	0178-96-5041
新井田支店	〒031-0813 八戸市大字新井田字山道19-1	0178-25-2151
湊高台支店	〒031-0823 八戸市湊高台五丁目2-1	0178-35-6611
南類家支店	〒031-0004 八戸市南類家二丁目2-2	0178-44-7007
十和田営業部	〒034-0082 十和田市西二番町4-1	0176-23-3111
三沢支店	〒033-0001 三沢市中央町四丁目11-42	0176-53-4131
六戸支店	〒039-2371 上北郡六戸町大字犬落瀬字後田50-5	0176-55-3131
穂並支店	〒034-0084 十和田市西四番町2-2	0176-22-1110
大学通支店	〒034-0016 十和田市東十二番町21-16	0176-22-8711
おいらせ支店	〒039-2136 上北郡おいらせ町中下田135-11	0178-56-2880

店名	住所	電話番号
青森営業部	〒030-0823 青森市橋本二丁目12-3	017-732-2223
古川支店	〒030-0862 青森市古川一丁目15-11	017-723-1531
浪岡支店	〒038-1311 青森市浪岡大字浪岡字若松70-1	0172-62-3121
黒石支店	〒036-0302 黒石市大字油横丁7-1	0172-52-2227
弘前支店	〒036-8035 弘前市大字百石町1-1	0172-32-3421
弘前駅前支店	〒036-8002 弘前市大字駅前前三丁目1-2	0172-33-3133
八重田支店	〒030-0912 青森市八重田四丁目1-10	017-736-7888
※城東支店	〒036-8093 弘前市大字城東中央三丁目1-1	0172-26-1600
大野支店	〒030-0852 青森市大字大野字若宮141-3	017-762-3075
※金沢支店	〒030-0852 青森市大字大野字金沢5-48	017-762-2100
※安原支店	〒036-8164 弘前市大字泉野一丁目5-2	0172-87-0600
佃支店	〒030-0963 青森市中佃二丁目19-34	017-743-1231
篠田支店	〒038-0011 青森市篠田二丁目19-31	017-781-2862
板柳支店	〒038-3662 北津軽郡板柳町大字板柳字土井108-1	0172-73-2211
鶴田支店	〒038-3503 北津軽郡鶴田町大字鶴田字生松79-2	0173-22-3138
五所川原支店	〒037-0063 五所川原市字大町508-10	0173-35-2323
※金木支店	〒037-0202 五所川原市金木町朝日山195-3	0173-53-2125
下北営業部	〒035-0073 むつ市中央二丁目5-2-2	0175-33-0238
大間支店	〒039-4601 下北郡大間町大字大間字冷水3-7	0175-37-2228

◆窓口営業時間のお知らせ
 平 日 / 9:00~15:00 (※)表示の店舗では11:30~12:30は窓口休業時間となります。
 土・日・祝日 / 休業
 12月31日~1月3日 / 休業

店外ATMのご案内(47箇所)

(2022年11月14日現在)

八戸市	青森市	弘前市	むつ市	下北郡	三戸郡
イトーヨーカドー八戸沼館店 JR八戸駅 マエダストア日計店 八戸工業大学 八戸市庁(別館) 八戸市立市民病院 八戸赤十字病院 八食センター ビッグハウス湊店 南浜 ユニバース桔梗野店	ユニバース小中野店 ユニバース新井田店 ユニバース八戸ニュータウン店 ユニバース湊高台店 よこまちストア旭ヶ丘店 よこまちストア一番町店 よこまちストア新井田店 よこまちストア吹上店 ラピア 青森市 いとく浪岡店 三内	スーパーふじわら 十和田市・三沢市 イオン十和田 十和田市十和田湖支所前 十和田市役所 ビードルプラザ マックスパリュ十和田南SC ユニバース十和田東店 弘前市 ハッピードラッグ桔梗野店 むつ市 大畑	マエダストア川内店 マエダストア苫生店 むつ市役所 五所川原市・つがる市 イオン柏店第1 木造 TSUTAYA五所川原店 上北郡 イオンモール下田 東北町 野辺地 横浜町役場	六戸町役場 下北郡 風間浦 佐井 南津軽郡・西津軽郡 簗ヶ沢ショッピングセンター・パル 常盤 三戸郡 五戸	

※上記コーナーには、他金融機関設置の共同コーナーを除いております。

● しんきんゼロネットサービス

全国の信用金庫ATMを、利用手数料無料でご利用いただけます。

曜日	ご利用時間帯	対象取引
平日	8:45~18:00	お預入・お引出し
土曜日	9:00~14:00	お引出し

*上記以外の時間帯および日曜日・祝日のご利用では各信用金庫所定の手数料が必要となります。
 *本サービスの対象とならない信用金庫ATMが一部ございます。

● 提携ATMサービス

提携金融機関
 青森銀行、みちのく銀行

青森銀行とのあすなろネット提携、みちのく銀行とのネット提携により、提携金融機関相互においてATM利用手数料が無料をご利用いただけます。

平日	8:00 ~ 18:00	無料	18:00 ~ 21:00	110円
	8:00 ~ 21:00	110円		
土日祝	110円			

※ただし、最長で通常稼働時間までとさせていただきます。

*キャッシュカードによるお引き出し・お振込み、残高照会のご利用のみとなります。
 *現金のお取引限度額等のご利用に関しては、お取引金融機関へご照会ください。
 *各行所定の時間外手数料・振込手数料は必要となります。
 *上記以外の他金融機関のカード(ゆうちょ銀行含む)をご利用のお客様は所定の手数料が必要となります。また、ご利用時間及び入金のお取引にも一部制限がございます。

青い森信用金庫
 当金庫のキャッシュカードは
ローソンの銀行ATM
 でも使えます
 入金 出金 残高照会

入金/出金/手数料	平日	土曜	日曜	祝日
入金	220円	220円	220円	220円
出金	110円	220円	220円	220円
手数料	220円	220円	220円	220円

◆1日あたりのお引出し限度額があります。
 ◆祝日のご利用時間は、該当曜日より異なる場合があります。
 ◆システムメンテナンスなどにより、ご利用できない場合があります。
 ◆年末年始・ゴールデンウィークは、上記と異なる場合があります。
 ◆残高照会は上記のご利用時間帯にて無料でご利用いただけます。
 ◆上記手数料には消費税が含まれています。
 ◆詳しくは、お近くの青い森しんきん>窓口へお問い合わせください。

ご存知ですか・・・?
当金庫のキャッシュカードは
全国のセブン銀行ATM
 でも使えます。

セブン銀行ATMなら
平日も、土・日・祝日も
お引出し・お預入れ

ご利用手数料 **一律110円**

※残高照会は終日手数料無料です。

くわしくはセブン銀行
 ホームページにてご確認ください



〒031-0086
 青森県八戸市大字八日町18番地 TEL.0178-44-2121
<https://www.aomorishinkin.co.jp>
 青い森信用金庫 地域支援室 2022年11月発行



このディスクロー
 ジャー誌は植物
 油インキで印刷
 しています。

UD FONT
 見やすいユニバーサルデザイン
 フォントを採用しています。